

やる気発生装置

京都市立紫野高等学校

当塾から見てほぼ真西に位置する紫野高校は、高野周辺から無理なく自転車で通うことができる学校です。当然、公立志望の中学生にとって憧れの高校の1つとなり、ほぼ毎年受験生が出るのですが、いろんな巡り合わせでなかなか足を運ばず、先日ほんとに久しぶりに、令和に入って初めてかな？というくらいのご無沙汰ぶりで、見学に行っていました。

今宮神社の鳥居をくぐって校内に入ると、緑につつまれた前庭、木々に埋もれるようにして建つ白い校舎、ずいぶん前に見たのと同じ光景が今も広がっています。4階まである校舎にはエレベーターなどないため、クラスのだれかが足をケガしたりするとHR教室を丸ごと1階に移すことがあるそうです。当塾でも1年に1回くらいケガをして松葉杖で来る人が出るんですが、その子のためにクラス全員が移動する、なかなか素敵なことだと思います。エレベーター1台で解決するより、僕は好きですね。まあそんなふうに、昔からある校舎を変わらずずっと使っているわけなんですが、「改築の予定はないんですか？」と先生にお聞きすると、「耐震工事はしてもらいましたが…、改築の話はありません！」と苦笑されていました。確かに真新しい校舎には魅力があるんですが、長年使われてきた昔ながらの建物は、卒業してからその味わい分かるんですよね。僕の母校はすっかり建て替えられて、いま行ってもどこに何があるか分からず迷子になってしまう状態だけに、5年・10年たっても在学時そのままの母校がある紫野の生徒さんたちを羨ましく感じるのが本音です。

紫野は立ち位置としては、中堅校というにはちょっと難易度高いかな、というところなんです。その位置にある公立校はだいぶ限られているんです。名門校・伝統校であっても、その多くが定員割れを起こして従来のレベル感を維持するのが難しくなっているというのが背景にあります。制服を導入したり校舎を新築したりして人気回復を図る学校もあるなか、校舎はそのまま、制服も無しで、入学するために一定の競争状態を保っている紫野高校には、やはり学校そのものの魅力が備わっているのだと言っているでしょう。つい先週、中3生の志望動向調査の結果が公表されたばかりですが、やはり多数の志願者を集めています。かつて合格を勝ち取った人は、年明けから1日も休まず塾に来てひたむきに勉強していました。それだけの努力が要求され、努力が価値を持つ学校だと言えます。

教室通信 Vol. 2739
R6. 12. 3
個別指導教室
セカンド・キャンパス
075-711-0399
<https://www.second-campus.com/>



久しぶりに訪れた学校ですが、以前と変わらない風景が残っていました。左京区民にとって身近な存在です。

当面の教室予定

12/3(火)~12/6(金)

★早朝学習会あります★

7:00~8:10

16:00~22:00

12/7(土)

16:00~22:00

12/8(日)

10:00~12:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。

明日12/4(水)のテスト

学校/学年	教科
桃山 1	歴史/英コI
先端附 2	論表/古典/数C
京都工 学院 1	家庭基礎/電 気回路
紫野 2	生物/数ⅡB1
堀川 1	数学Ⅰ/歴総
鴨沂 2	国語/世史/保健
鴨沂 3	国語/数C
北稜 1	論表Ⅰ/数A/化基
北稜 3	数学B/情報Ⅱ